

授業科目名	建築環境計画特論 II
英字科目名	Environmental Planning II
代表教員名	満岡 誠治
開講年度	2023
開講期	
履修セメスタ	2
授業科目区分	専門・選択
授業区分	講義（アクティブラーニング授業）
科目コード	M1770
単位数	2
担当教員名	満岡 誠治
実務経験教員	満岡 誠治 建設会社にて建築企画の実務を3年6ヶ月行った。また、建築設計事務所にて建築設計の実務を6年行った。一級建築士。
使用テキスト	藤森 照信 著：「人類と建築の歴史」、ちくまプライマリー文庫
授業の概要	建築家かつ建築史家であり、東京大学名誉教授でもある藤森照信氏の著書「人類と建築の歴史」を通読して、建築に関する知見を深める。AL実施：「ディスカッション」
到達目標	(1)建築に関する基礎的な知識を持つことができる。(2)建築に対する自分自身の考えを持つことができる。(3)建築を歴史的な視点から捉えることができる。
履修上の注意	建築の背景にある文化的な意味に着目すること。
成績評価の方法・基準	15回のレポート 100%
課題に対するフィードバック	毎回のレポートに対するフィードバックは、授業中に口頭で行う。また、第15回の授業終了後に、文章にてレポート全体に対するフィードバックを行う。
参考図書	藤森 照信 著「フジモリ式建築入門」、ちくまプライマリー新書
学習相談	3号館4階 満岡研究室、mitsuoka@kurume-it.ac.jp
関連科目	建築環境計画特論 I
学位授与の方針と関連	A.機械工学や建築学、環境工学の高度な専門知識や応用力を身につけている。C.技術者や研究者としての倫理観や国際性を身につけている。
準備学習時間	予習に2時間程度、復習に2時間程度確保してください。

授業計画

授業計画1 講義内容	最初の住まいⅠ
授業計画1 予習	講義テーマが書かれているテキストのp.9からp.17を、予め読んでくること。
授業計画1 復習	講義で習ったことを、テキストとノートで再確認すること。

授業計画2 講義内容	最初の住まいⅡ
授業計画2 予習	講義テーマが書かれているテキストのp.18からp.31を、予め読んでくること。
授業計画2 復習	講義で習ったことを、テキストとノートで再確認すること。

授業計画3 講義内容	新石器が可能にした家
授業計画3 予習	講義テーマが書かれているテキストのp.32からp.39を、予め読んでくること。
授業計画3 復習	講義で習ったことを、テキストとノートで再確認すること。

授業計画4 講義内容	家が人にもたらしたもの
授業計画4 予習	講義テーマが書かれているテキストのp.40からp.44を、予め読んでくること。
授業計画4 復習	講義で習ったことを、テキストとノートで再確認すること。

授業計画5 講義内容	建築の誕生
授業計画5 予習	講義テーマが書かれているテキストのp.45からp.48を、予め読んでくること。
授業計画5 復習	講義で習ったことを、テキストとノートで再確認すること。

授業計画6 講義内容	太陽信仰はなぜ生まれたか
授業計画6 予習	講義テーマが書かれているテキストのp.49からp.564を、予め読んでくること。
授業計画6 復習	講義で習ったことを、テキストとノートで再確認すること。

授業計画7 講義内容	マルタの神殿
授業計画7 予習	講義テーマが書かれているテキストのp.55からp.64を、予め読んでくること。
授業計画7 復習	講義で習ったことを、テキストとノートで再確認すること。

授業計画8 講義内容	建築の外観の起源
授業計画8 予習	講義テーマが書かれているテキストのp.65からp.70を、予め読んでくること。
授業計画8 復習	講義で習ったことを、テキストとノートで再確認すること。

授業計画9 講義内容	日本列島の住まいの源流
授業計画9 予習	講義テーマが書かれているテキストのp.71からp.77を、予め読んでくること。
授業計画9 復習	講義で習ったことを、テキストとノートで再確認すること。

授業計画10 講義内容	社会の成立と土器の充実
授業計画10 予習	講義テーマが書かれているテキストのp.71からp.77を、予め読んでくること。
授業計画10 復習	講義で習ったことを、テキストとノートで再確認すること。

授業計画11 講義内容	縄文時代の竪穴式住居
授業計画11 予習	講義テーマが書かれているテキストのp.78からp.86を、予め読んでくること。
授業計画11 復習	講義で習ったことを、テキストとノートで再確認すること。

授業計画12 講義内容	縄文住居は美しかったか
授業計画12 予習	講義テーマが書かれているテキストのp.87からp.90を、予め読んでくること。
授業計画12 復習	講義で習ったことを、テキストとノートで再確認すること。

授業計画13 講義内容	鉄器と稲作と高床式住居
授業計画13 予習	講義テーマが書かれているテキストのp.91からp.96部分を、予め読んでくること。
授業計画13 復習	講義で習ったことを、テキストとノートで再確認すること。

授業計画14 講義内容	家屋文鏡
授業計画14 予習	講義テーマが書かれているテキストのp.97からp.105を、予め読んでくること。
授業計画14 復習	講義で習ったことを、テキストとノートで再確認すること。

授業計画15 講義内容	現代建築の見学「九州芸文館」
授業計画15 予習	九州芸文館の建築について、事前に調べること。
授業計画15 復習	講義で習ったことを、再確認すること。